

現況と今後の展望（決算説明会資料）



ラウンドワンエクストン店
米国ペンシルベニア州エクストン
2016年12月9日オープン！

株式会社ラウンドワン

代表取締役社長 杉野 公彦

東京証券取引所 市場第1部

Code Number: 4680

2017年2月10日

連結決算の分析① 第3四半期実績【前年対比】



(単位:億円) ※小数点第2位以下は切り捨て表示

		単位	2016年3月期実績 (2015.4~2015.12)	2017年3月期実績 (2016.4~2016.12)	増減
店舗	四半期期末店舗数	店舗数	123	121	① △2
	四半期期中店舗稼働月数	月数	1,077	1093	+16
損益	ボウリング		161.2	159.6	△1.6
	アミューズメント		268.4	295.1	+26.7
	カラオケ		63.3	64.9	+1.5
	スポッチャ		85.4	83.8	△1.5
	その他		22.2	22.6	+0.3
	総売上		600.6	626.2	+25.5
	売上原価		560.4	583.8	+23.3
	売上総利益		40.1	42.3	+2.1
	販売費及び一般管理費		15.2	16.6	+1.3
	営業利益		24.9	25.7	+0.7
	営業外損益		△5.3	△7.2	△1.8
	経常利益 ②		19.5	18.5	△1.0
	売上高経常利益率		3.3%	3.0%	△0.3%
	特別損益		△5.7	③ △6.8	△1.0
税引前四半期純利益		13.8	11.6	△2.1	
法人税等		7.4	5.8	△1.5	
四半期純利益		6.3	5.8	△0.5	

①【増減】

国内:出店2店舗(アリオ柏店、ららぽーと湘南平塚店)、
退店7店舗(関東2店、関西3店、中部2店)
米国:出店3店舗(グレイプハインミルス店、サンバレー店、エクストン店)

②【経常利益の差異要因】

2016年3月期 第3四半期実績	経常利益	+19.5億円
【国内】国内売上増加		+12.1億円
水道光熱費削減(燃料調整費下落の為)		+5.4億円
人件費増加		△4.5億円
為替差損(営業外損益)		△3.3億円
賃借料増加		△2.8億円
通信費増加(アミューズ売上増加に伴う)		△2.4億円
リース料増加(新規アミューズ機器購入)		△2.3億円
仕入増(フリートリンク充実による増・プロショップ仕入増)		△1.6億円
その他		△2.7億円
【米国】米国損益(※下表)		+1.1億円

2017年3月期 第3四半期実績	経常利益	+18.5億円
---------------------	------	---------

※【米国損益の状況】

	2016年3月期 第3四半期実績	2017年3月期 第3四半期実績	増減
売上	34.5億円	48.0億円	13.4億円増収
費用	34.9億円	47.2億円	12.2億円増加
経常利益	△0.3億円	0.7億円	1.1億円増益

③【特別損益】2頁参照

連結決算の分析② 第3四半期実績【計画対比】



2016年11月10日発表の計画

		単位	2017年3月期 計画 (2016.4~2016.12)	2017年3月期 実績 (2016.4~2016.12)	増減
店舗	四半期期末店舗数	店舗数	122	121	① △1
	四半期期中店舗稼働月数	月数	1,093	1,093	±0
損益	ボウリング		159.1	159.6	+0.4
	アミューズメント		294.6	295.1	+0.5
	カラオケ		64.2	64.9	+0.6
	スポッチャ		84.3	83.8	△0.5
	その他		22.8	22.6	△0.1
	総売上		625.2	626.2	+0.9
	売上原価		581.3	583.8	+2.5
	売上総利益		43.9	42.3	△1.6
	販売費及び一般管理費		16.0	16.6	+0.5
	営業利益		27.8	25.7	△2.1
	営業外損益		△7.0	△7.2	△0.2
	経常利益 ②		20.8	18.5	△2.3
	売上高経常利益率		3.3%	3.0%	△0.4%
	特別損益		△6.2	③ △6.8	△0.5
	税引前四半期純利益		14.5	11.6	△2.9
法人税等		5.4	5.8	+0.4	
四半期純利益		9.1	5.8	△3.3	

(単位: 億円) ※小数点第2位以下は切り捨て表示

①【増減】

米国: 出店1店舗1ヶ月遅れ
(サウスウエスト店 2016年12月予定→2017年1月出店)

②【経常利益の差異要因】

2017年3月期 第3四半期計画		経常利益	+20.8億円
■【国内】	国内売上減少		△1.9億円
	人件費増加		△1.4億円
	修繕費増加(空調設備の更新他)		△0.9億円
	販売促進費減少(アミューズ'景品費減)		+0.8億円
	リース料(AM機器販売遅れ等)		+0.6億円
	その他		+0.6億円
■【米国】	米国損益(※下表)		△0.1億円
2017年3月期 第3四半期実績		経常利益	+18.5億円

※【米国損益の状況】

米国	2017年3月期 第3四半期計画	2017年3月期 第3四半期実績	増減
売上	45.1億円	48.0億円	2.9億円増収
費用	44.1億円	47.2億円	3.0億円増加
経常利益	0.9億円	0.7億円	0.1億円減益

③【特別損益の内訳】

退店損失(8店舗分) △4.0億円
(内、退店3店舗については大部分を前期に繰込済)
災害損失(熊本地震) △0.6億円
地震保険収入 +0.6億円
固定資産除却損等(アミューズ'基板他) △2.7億円
計 △6.8億円

2017年3月期 連結計画 出退店数と損益



2016年11月10日開示資料から変更しておりません。

※小数点第2位以下は切り捨て表示

		単位	2016年3月期前期実績			2017年3月期計画			増減		
			連結	国内	米国	連結	国内	米国	連結	国内	米国
店舗	新規出退店数 ① 12頁、14頁、16頁を参照	店舗数	4	-	4	-	△6	6	+4	△6	+2
	総店舗数(期末)	店舗数	122	113	9	122	107	15	-	△6	+6
	【内訳】所有店舗(土地建物及び建物躯体)	店舗数	28	28	-	24	24	-	△4	△4	-
	賃借店舗(内装のみ)	店舗数	94	85	9	98	83	15	+4	△2	+6
	総店舗稼働月数	月数	1,443	1,356	87	1,454	1,322	132	+11	△34	+45
損益	ボウリング	億円	230.3	220.6	9.6	224.1	212.5	11.6	△6.2	△8.1	+1.9
	アミューズメント	億円	365.8	333.9	31.8	399.0	358.0	41.0	+33.1	+24.0	+9.1
	カラオケ	億円	86.6	77.5	9.0	87.0	76.0	11.0	+0.3	△1.5	+1.9
	スポッチャ	億円	121.9	121.9	-	121.0	121.0	-	△0.9	△0.9	-
	その他	億円	30.4	29.2	1.1	30.9	29.5	1.4	+0.4	+0.2	+0.2
	総売上	億円	835.1	783.4	51.6	862.0	797.0	65.0	+26.8	+13.5	+13.3
	営業利益	億円	63.6	60.8	2.7	62.6	59.0	3.6	△1.0	△1.8	+0.8
	経常利益	億円	54.0	51.5	2.4	55.0	52.0	3.0	+0.9	+0.4	+0.5
	売上高経常利益率	%	6.5%	6.6%	4.7%	6.4%	6.5%	4.6%	△0.1%	△0.1%	△0.1%
当期純利益 ②	億円	4.4	2.1	2.3	15.0	12.2	2.8	+10.5	+10.0	+0.4	

(注) ① 2016年3月期実績：出店5店舗（国内1、米国4）、退店1店舗（国内1） 2017年3月期計画：出店8店舗（国内2、米国6）、退店8店舗（国内8）

② 当期純利益の計算式：

【2016年3月期 実績】 経常利益54.0億円 - 減損損失30.5億円※1 - アミューズメント基板除却等4.5億円 - 法人税等14.4億円※2 = 当期純利益4.4億円
 （※1：うち減損15店舗、退店4店舗） （※2：うち7.7億円は繰延税金資産の取崩）

【2017年3月期 計画】 経常利益55.0億円 - 減損損失21.0億円※1 - アミューズメント基板除却等4.0億円 - 法人税等15.0億円 = 当期純利益15.0億円
 （※1：うち減損10店舗想定、退店8店舗、内、退店3店舗の大部分は前期繰込み）

国内売上及び国内既存店前年対比（実績と計画）



2016年11月10日発表の計画

国内売上 実績と計画

店舗数は12頁、16頁を参照してください。

※小数点第2位以下は切り捨て表示

	単位	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期			第4四半期	下期	通期
		実績	実績	実績	計画	実績	差異	計画	計画	計画
ボウリング	億円	50.9	52.8	103.7	47.3	47.5	+0.1	61.3	108.7	212.5
アミューズメント	億円	84.9	95.7	180.7	85.2	83.8	△1.4	91.9	177.2	358.0
カラオケ	億円	18.4	20.1	38.6	18.0	18.2	+0.1	19.3	37.3	76.0
スポッチャ	億円	26.7	31.6	58.3	26.1	25.4	△0.5	36.6	62.6	121.0
その他	億円	7.2	7.4	14.7	7.0	6.8	△0.2	7.6	14.7	29.5
総売上	億円	188.3	207.9	396.2	183.8	181.8	△1.9	216.8	400.7	797.0
各期末 国内全店舗		113	109	109	109	109	—	107	107	107

国内既存店前年対比 実績と計画

※小数点第2位を四捨五入表示

	単位	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期			第4四半期	下期	通期
		実績	実績	実績	計画	実績	差異	計画	計画	計画
ボウリング	%	△0.1	△5.1	△2.7	△1.2	△0.7	+0.5	△4.1	△2.9	△2.8
アミューズメント	%	+5.7	+5.3	+5.5	+3.2	+2.8	△0.4	+3.9	+3.6	+4.6
カラオケ	%	△2.4	△1.1	△1.7	△0.3	+1.1	+1.4	△1.9	△1.1	△1.4
スポッチャ	%	△0.5	△10.2	△6.0	△0.9	△2.7	△1.8	△3.2	△2.2	△4.1
その他	%	+8.8	△2.5	+2.8	+0.5	△2.8	△3.3	+1.1	+0.8	+1.8
総売上	%	+2.5	△1.0	+0.6	+1.0	+0.7	△0.3	△0.3	+0.3	+0.4
土日祝日数前年対比	日数	±0	±0	±0	+1	+1	—	△2	△1	△1
各期末 国内既存店舗		111	107	107	106	106	—	105	105	105

米国売上及び米国既存店前年対比（実績と計画）



2016年11月10日発表の計画

米国売上 実績と計画

店舗数は12頁、14頁、16頁を参照してください。

※小数点第2位以下は切り捨て表示

	単位	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期			第4四半期	下期	通期
		実績	実績②	実績	計画	実績③	差異	計画	計画	計画
ポウリング	億円	2.6	2.6	5.2	2.7	2.9	+0.2	3.6	6.3	11.6
アミューズメント	億円	9.1	10.3	19.5	9.0	11.0	+2.0	12.4	21.4	41.0
カラオケ ①	億円	2.4	2.5	4.9	2.6	3.0	+0.4	3.4	6.0	11.0
その他	億円	0.3	0.3	0.6	0.3	0.4	+0.1	0.4	0.7	1.4
総売上	億円	14.5	15.8	30.4	14.6	17.5	+2.9	19.8	34.5	65.0
各期末 米国全店舗		10	11	11	13	12	△1	15	15	15

【注意】計画は、1ドル=100円で算出しております。

①カラオケ売上の大部分が飲食収入であります。

②第2四半期売上には、第1四半期売上の期中平均レート差額△0.3億円が含まれます。（ドル換算レート：第1四半期末108.1円、上期末105.2円）

③第3四半期売上には、上期売上の期中平均レート差額+0.4億円が含まれます。（ドル換算レート：上期末105.2円、第3四半期末106.6円）

米国既存店前年対比 実績と計画

※小数点第2位を四捨五入表示

	単位	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期			第4四半期	下期	通期
		実績	実績	実績	計画	実績	差異	計画	計画	計画
ポウリング	%	+12.2	+2.0	+6.4	±0.0	△1.1	△1.1	±0.0	±0.0	+2.5
アミューズメント	%	+17.7	△1.9	+6.0	±0.0	+2.9	+2.9	±0.0	±0.0	+2.4
カラオケ ①	%	+12.3	+3.2	+7.1	±0.0	+2.3	+2.3	±0.0	±0.0	+2.6
その他	%	+0.9	△6.7	△3.3	±0.0	+9.1	+9.1	±0.0	±0.0	△1.4
総売上	%	+15.2	△0.5	+6.0	±0.0	+2.2	+2.2	±0.0	±0.0	+2.3
各期末 米国既存店舗		6	7	7	8	8	—	9	9	9

【注意】既存店前年対比は、ドルで比較しております。 ①カラオケ売上の大部分が飲食収入であります。

2017年3月期 連結四半期 実績と計画



2016年11月10日発表の計画

(単位:億円 小数点第2位以下は切り捨て表示)

									通期 計画
	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期			第4四半期	下期	
	実績	実績	実績	計画	実績	差異	計画	計画	
総売上	202.8	223.8	426.7	198.5	199.4	+0.9	236.7	435.2	862.0
売上原価	191.4	197.5	389.0	192.3	194.8	+2.5	196.5	388.8	777.9
売上総利益	11.4	26.2	37.7	6.2	4.6	△1.6	40.1	46.3	84.1
販売費及び一般管理費	5.1	5.6	10.7	5.3	5.8	+0.5	5.4	10.7	21.5
営業利益	6.3	20.6	26.9	0.9	△1.2	△2.1	34.7	35.6	62.6
営業外損益	△4.5	△1.7	△6.3	△0.7	△0.9	△0.2	△0.5	△1.2	△7.6
経常利益	1.7	18.9	20.6	0.2	△2.1	△2.3	34.1	34.3	55.0
売上高経常利益率	0.9%	8.4%	4.8%	0.1%	△1.1%	△1.2%	14.4%	7.9%	6.4%
特別損益	△2.4	△2.8	△5.2	△1.0	△1.5	△0.5	△18.7	△19.7	△25.0
税引前当期純利益	△0.7	16.0	15.3	△0.7	△3.7	△2.9	15.4	14.6	30.0
法人税等	0.2	5.3	5.6	△0.2	0.1	+0.4	9.5	9.3	15.0
当期純利益	△1.0	10.6	9.6	△0.5	△3.8	△3.3	5.8	5.3	15.0

2017年3月期 連結計画 キャッシュ・フロー



2016年11月10日開示資料から変更していません。

※小数点第2位以下は切り捨て表示

		単位	2016年3月期実績	2017年3月期計画
資金	当期純利益	億円	+4.4	+15.0
	法人税等（引当・納付・還付・未収還付を合算表示）①	億円	+11.1	+9.4
	資金の流出を伴わない損失（減損損失等）	億円	+35.0	+24.1
	配当金額	億円	△19.0	△19.0
	減価償却費（リース取引を除く）	億円	+37.6	+38.9
	簡易キャッシュ・フロー	億円	+69.3	+68.5
	設備投資額（リース取引を除く）②	億円	△48.1	△53.0
	保証金の差し入れによる支出	億円	+3.3	+4.5
	セール・アンド・リースバックの実施による資金の増加	億円	—	③ +15.1
	簡易フリーキャッシュ・フロー	億円	+24.5	+35.2
	現預金残高	億円	231.9	203.3
	有利子負債残高	億円	228.2	164.4
	実質有利子負債残高	億円	△3.7	△38.9

(注) ① 2016年3月期実績の法人税等 +11.1億円の内訳

◆引当分+14.4億円 納税分△3.3億円

② 2016年3月期実績の設備投資額 48.1億円の内訳

◆新規店舗:24.6億円（国内:1店/5.0億円 米国:4店/19.5億円）

◆既存店舗:23.5億円（国内:23.4億円 米国:0.1億円）改装他

③ 2017年3月期セール・アンド・リースバックの実施予定は2店舗であります。

2017年3月期計画の法人税等 +9.4億円の内訳

◆引当分+15.0億円 納税分△5.5億円

2017年3月期計画の設備投資額 53.0億円の内訳

◆新規店舗:32.0億円（国内:2店/8.0億円 米国:6店/24.0億円）

◆既存店舗:21.0億円（国内:20.8億円 米国:0.2億円）改装他

損益推移

損益の推移（連結）

2016年11月10日開示資料から変更しておりません。

（単位未満は切り捨て表示）

3月期	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年計画
期末店舗数	83	94	105	109	110	113	114	118	122	122
総売上	779億円	779億円	821億円	843億円	895億円	859億円	842億円	839億円	835億円	862億円
営業利益	182億円	136億円	120億円	114億円	160億円	115億円	100億円	66億円	63億円	62億円
経常利益	159億円	97億円	78億円	69億円	114億円	82億円	78億円	61億円	54億円	55億円
経常利益率	20.5%	12.6%	9.6%	8.2%	12.8%	9.6%	9.3%	7.3%	6.5%	6.4%
当期純利益	91億円	39億円	33億円	△126億円	27億円	6億円	△197億円	△45億円	4億円	15億円

損益の推移（国内）

3月期	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年計画
期末店舗数	83	94	105	108	109	111	111	113	113	107
総売上	779億円	779億円	821億円	839億円	890億円	851億円	829億円	819億円	783億円	797億円
営業利益	182億円	136億円	120億円	114億円	160億円	115億円	100億円	67億円	60億円	59億円
経常利益	159億円	97億円	78億円	70億円	114億円	82億円	78億円	62億円	51億円	52億円
経常利益率	20.5%	12.6%	9.6%	8.3%	12.8%	9.7%	9.4%	7.6%	6.6%	6.5%
当期純利益	91億円	39億円	33億円	△125億円	27億円	6億円	△196億円	△44億円	2億円	12億円

損益の推移（米国）

3月期	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年計画
期末店舗数				1	1	2	3	5	9	15
総売上				3億円	5億円	7億円	12億円	19億円	51億円	65億円
営業利益				△0億円	0億円	0億円	△0億円	△0億円	2億円	3億円
経常利益				△0億円	0億円	△0億円	△0億円	△0億円	2億円	3億円
経常利益率				-	2.6%	-	-	-	4.7%	4.6%
当期純利益				△0億円	0億円	△0億円	△0億円	△0億円	2億円	2億円

既存店売上前年比の推移(国内)



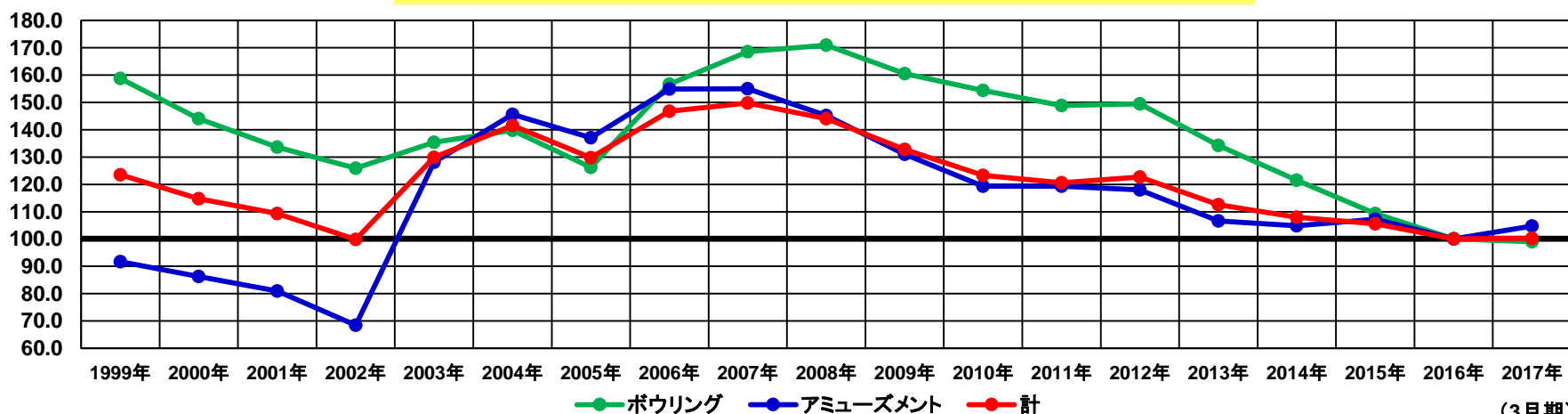
2016年11月10日開示資料から変更していません。

(単位は%)

3月期	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年 計画
ボウリング	△0.5	△10.2	△7.8	△6.1	+7.0	+3.1	△10.7	+19.4	+7.1	+1.4	△6.5	△4.0	△3.7	+0.4	△11.3	△10.5	△11.2	△9.4	△2.8
アミューズメント	△5.2	△6.3	△6.6	△18.3	+46.6	+12.0	△6.2	+11.5	+0.1	△6.8	△10.8	△9.8	+0.0	△1.1	△10.7	△1.7	+2.2	△7.2	+4.6
カラオケ	-	-	-	-	-	-	-	△4.5	+4.0	△1.2	△7.3	△13.1	+3.4	+15.8	△3.7	△1.8	+0.4	△7.4	△1.4
スポッチャ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△16.1	△9.8	△9.2	△4.5	+7.5	+0.2	+5.1	+3.7	+5.0	△4.1
その他	△2.5	+13.9	+37.3	+7.8	+21.5	+13.7	△14.3	△11.3	△9.2	+13.2	+11.4	△3.9	△14.5	+1.3	△6.6	△9.9	△1.8	+9.9	+1.8
総売上	△2.5	△7.6	△5.0	△9.5	+23.1	+8.3	△9.1	+11.6	+2.0	△4.0	△8.5	△7.7	△2.2	+1.7	△9.0	△4.2	△2.3	△5.6	+0.4
既存店舗数	6	10	19	25	38	39	40	46	57	69	79	89	104	106	108	111	111	112	105

(単位：%)

既存店国内売上前年比の推移 (2016年3月期を100とした場合)



【注意】 カラオケ売上は2001年3月期から2005年3月期までは『その他』に含まれております。

【注意】 米国店舗は含んでおりません。

資産等の推移(連結)

2016年11月10日開示資料から変更していません。

(単位未満は切り捨て表示)

3月期	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年 計画
総資産	1,763億円	2,160億円	2,512億円	2,521億円	2,282億円	2,062億円	1,271億円	1,115億円	1,045億円	1,018億円
純資産	696億円	723億円	856億円	790億円	798億円	787億円	575億円	516億円	497億円	493億円
株主資本比率	39.5%	33.5%	34.1%	31.3%	35.0%	38.2%	45.3%	46.3%	47.6%	48.4%
現預金残高	229億円	215億円	308億円	227億円	294億円	253億円	251億円	277億円	231億円	203億円
有利子負債残高	985億円	1,179億円	1,388億円	1,361億円	1,109億円	902億円	368億円	270億円	228億円	164億円
保証債務残高 ①	409億円	419億円	318億円	82億円	—	—	—	—	—	—
実質有利子負債残高 ②	1,165億円	1,383億円	1,398億円	1,216億円	814億円	649億円	116億円	△6億円	△3億円	△38億円
リース債務残高	268億円	271億円	259億円	284億円	273億円	246億円	196億円	163億円	160億円	201億円
リース債務含実質有利子負債残高 ③	1,433億円	1,654億円	1,658億円	1,501億円	1,088億円	895億円	312億円	156億円	156億円	162億円
当該年度新規リース契約額	159億円	145億円	122億円	137億円	106億円	91億円	81億円	71億円	88億円	114億円

(注) ① 保証債務とは、子会社にて調達した開発期間中のローンに対してラウンドワンが連帯保証するものです。これらは店舗のオープン時期にローンが返済されるため、保証債務は無くなりますが、通常は長期ローンに切り替わる事により有利子負債に計上されます。

② 『実質有利子負債残高』 = (『有利子負債残高』 + 『保証債務残高』) - 『現預金残高』

③ 『リース債務含実質有利子負債残高』 = 『実質有利子負債残高』 + 『リース債務残高』

※ 上記のリースとはアミューズメント機器やカラオケ設備等のファイナンス・リースです。

既存店舗売上対策



◆イベント実施◆

- 中高生に人気の『Little Glee Monster』（女子高生ボーカルグループ）のグッズを達成者へプレゼント（イベント毎にグッズ変更）
 - ボウリング…月2回イベント開催
 - カラオケ…月2回採点によるイベント開催
 - スポッチャ…誕生日にプレゼント
- キャンペーン
 - ボウリング&カラオケ…大人1人に対し、小学生以下1人無料キャンペーン
 - ボウリング&カラオケ…コラボパック利用者全員に人気グループとのオリジナルコラボグッズプレゼント



◆アプリ関連◆

- 『みんなのコンペ』の充実として、ボウリング、カラオケに加え、アプリゲーム大会を実施中
 ラウンドワンアプリダウンロード数は約476万人（2017年1月末現在）
 アプリ内のクラブ会員が約184万人（2017年1月末現在）



『頭文字D Zero』
 (c)しげの秀一/講談社・
 2014新劇場版「頭文字D」製作委員会 (c)



『デカクレ』

◆健康ボウリング教室

（各店舗150名のリーグボウラーを育成）◆

- 各店舗150名の健康教室からのボウラー×102店舗=1.5万人が目標（現時点では1.1万人）

◆アミューズメントの新機種導入◆

- メダルゲーム機3月中旬導入予定（機種名、販売元は非公開）
- 『頭文字D Zero』ドライブゲーム（セガ）3月中旬～下旬導入予定
- 『デカクレ』クレーンゲーム（北日本通信工業）3月末までに870台導入予定

◆スポッチャエリアに新アイテム導入◆

- 春頃までに『エアポリン』『バランススクーター』を導入予定



『エアポリン』



『バランススクーター』

出店計画



2017年3月期のオープン予定店舗

※2016年10月18日よりキッズスポッチャ開始

	オープン時期	出店国	店舗名 / 出店地域	店舗タイプ	営業面積
1	2016年 4月 オープン済	日本	アリオ柏店 / 千葉県柏市	スタジアム・ロードサイド(大型モール内)	3,692坪
2	2016年 5月 オープン済	米国	グレイプバインミルズ店 / テキサス州ダラス ※	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	2,285坪
3	2016年 8月 オープン済	米国	サンバレー店 / カリフォルニア州コンコード	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,329坪
4	2016年 10月 オープン済	日本	ららぽーと湘南平塚店 / 神奈川県平塚市	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,387坪
5	2016年 12月 オープン済	米国	エクストン店 / ペンシルベニア州エクストン	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,673坪
6	2017年 1月 オープン済	米国	サウスウエスト店 / コロラド州リトルトン	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,857坪
7	2017年 2月下旬頃	米国	ストーンクレスト店 / ジョージア州リソニア	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,420坪
8	2017年 3月下旬頃	米国	フォックスバレー店 / イリノイ州オーロラ	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,453坪

2018年3月期以降のオープン予定店舗

(米国：年間10店舗以上の出店を目標)

	オープン予定時期	出店国	店舗名 / 出店予定地域	店舗タイプ	営業面積
1	2017年 夏頃	米国	(仮称)ブロードウェイ店 / ニューヨーク州ヒックスヴィル	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,422坪
2	2017年 秋頃	日本	(仮称)吉祥寺店 / 東京都武蔵野市	スタンダード・繁華街	2,012坪
3	2017年 秋頃	米国	(仮称)グレートレイクスクロッシング店 / ミシガン州オーバーンヒルズ	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,454坪
4	2017年 秋頃	米国	(仮称)クリスタルランガレリア店 / ニューヨーク州ミドルタウン	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,295坪
5	2017年 冬頃	米国	(仮称)フォーシーズンズ店 / ノースカロライナ州グリーンズボロ	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,734坪
6	2018年 春頃	米国	(仮称)サウスタウンセンター店 / ユタ州サンディ	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,346坪
7	2018年 春頃	米国	(仮称)スクエアワン店 / マサチューセッツ州ソーガス	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,253坪
8	2018年 春頃	米国	(仮称)ノースウッド店 / イリノイ州ピオリア	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,653坪

2017年3月期退店予定店舗

日本：8店舗退店予定（2016年12月までに6店舗退店済、2017年1月2店舗退店済）

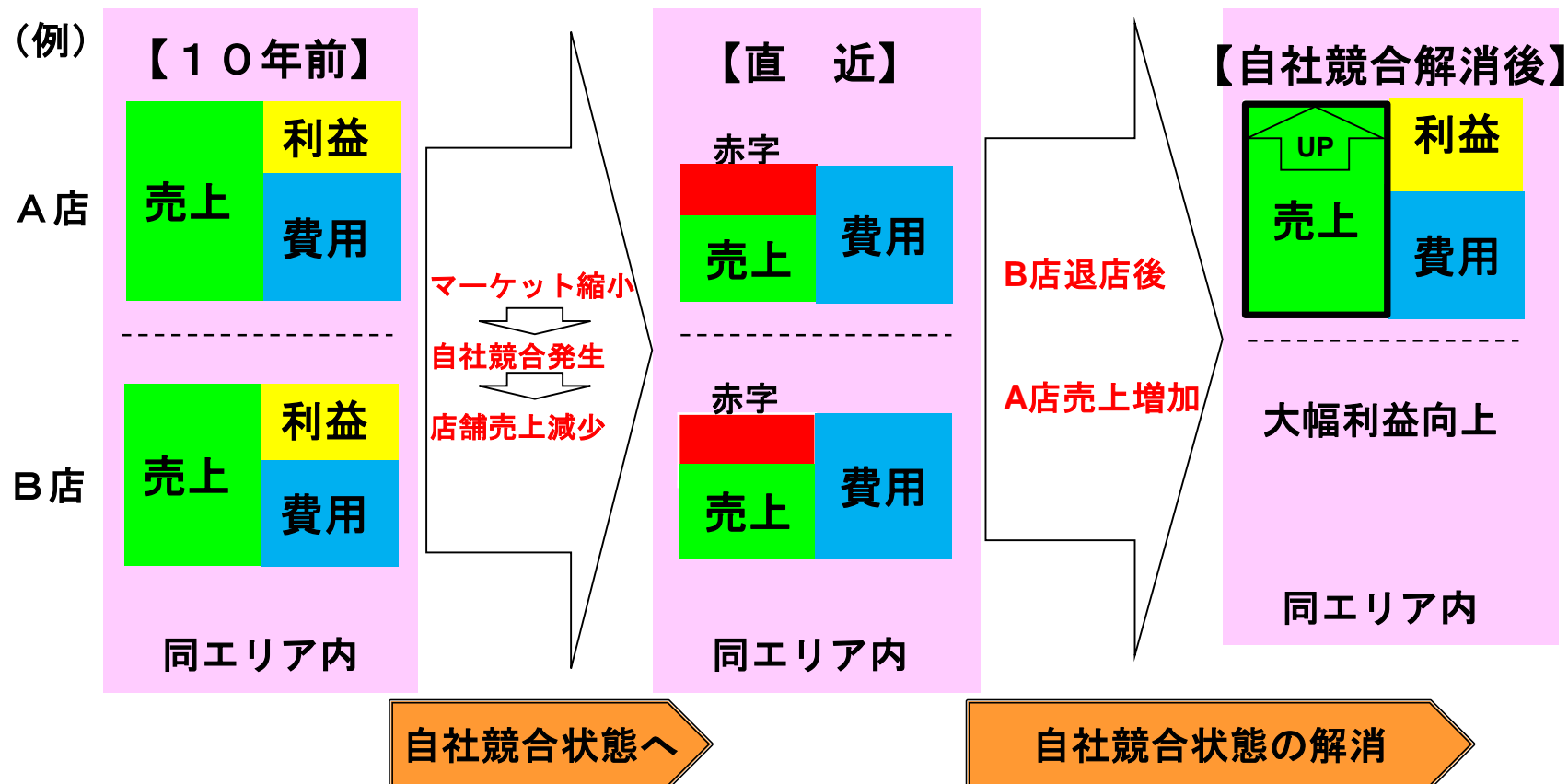
- 【注意】 ・オープン予定店舗のオープン時期、出店の中止・変更、及び店舗名等は、諸事情により予告なしに変更される場合があります。
 ・今後の出店方針は日米ともに、原則としてテナントインによる出店に限定しております。

2017年3月期 国内8店舗の退店理由

2016年11月10日開示資料から変更していません。

【自社競合解消】 自社競合解消により利益向上が見込める場合は、店舗退店を実施

《自社競合が発生している店舗の退店による効果》



米国店舗の現況と今後の出店方針



【2017年1月末現在営業中の店舗】

	オープン時期	店舗名 / 地域	店舗タイプ	営業面積	収支状況
1	2010年 8月	プエンテヒルズ店 / カリフォルニア州ロサンゼルス	スタンダード・ロードサイド (プエンテヒルズモール内)	1,686坪	好調店舗
2	2012年 9月	モレノバレー店 / カリフォルニア州リバーサイド	スタンダード・ロードサイド (モレノバレーモール内)	1,249坪	低調店舗
3	2013年 8月	レイクウッド店 / カリフォルニア州レイクウッド	スタンダード・ロードサイド (レイクウッドセンターモール内)	1,223坪	平均店舗
4	2014年 10月	ストラットフォード店 / イリノイ州シカゴ	スタンダード・ロードサイド (ストラットフォードスクエアモール内)	1,121坪	低調店舗
5	2014年 12月	アーリントン・パークス店 / テキサス州アーリントン	スタンダード・ロードサイド (ザパークスモールアットアーリントン内)	1,824坪	平均店舗
6	2015年 5月	メインプレイス店 / カリフォルニア州サンタアナ	スタンダード・ロードサイド (メインプレイスモール内)	1,143坪	平均店舗
7	2015年 7月	サウスセンター店 / ワシントン州シアトル	スタンダード・ロードサイド (サウスセンターモール内)	1,171坪	好調店舗
8	2015年 9月	イーストリッジ店 / カリフォルニア州サンノゼ	スタンダード・ロードサイド (イーストリッジモール内)	1,463坪	好調店舗
9	2015年 12月	シルバースィティ店 / マサチューセッツ州タウントン	スタンダード・ロードサイド (シルバースィティガレリアモール内)	1,818坪	平均店舗
10	2016年 5月	グレイブバインミルズ店 / テキサス州ダラス	スタンダード・ロードサイド (グレイブバインミルズモール内)	2,285坪	平均店舗
11	2016年 8月	サンバレー店 / カリフォルニア州コンコード	スタンダード・ロードサイド (サンバレーモール内)	1,329坪	好調店舗
12	2016年12月	エクストン店 / ペンシルベニア州エクストン	スタンダード・ロードサイド (エクストンスクエアモール内)	1,673坪	好調店舗
13	2017年 1月	サウスウエスト店 / コロラド州リトルトン	スタンダード・ロードサイド (サウスウエストプラザ内)	1,857坪	平均店舗

次頁の表の区分『好調店舗』と『平均店舗』と『低調店舗』に色分けしております。色分けは年1回決算時に更新致します。

米国店舗の現況と今後の出店方針



【今後の出店方針の概要】

2016年11月10日開示資料から変更しておりません。

出店候補地	全米の既存大型ショッピングモール内への直営による居抜き出店(出店対象となるモールは全米で約900施設)
営業面積	42,000SQF(約1,200坪)~64,000SQF(約1,800坪)
商圈人口	半径5マイル(約8km)・・・15万人以上、半径10マイル(約16km)・・・40万人以上
対象顧客	ショッピングモールへの来店客(夜間は大学生を中心とした若年層) ※男女比は50%:50%を想定
平均客単価	約14ドル(1,400円)
売上構成	アミューズメント・・・約60%、ボウリング・・・約18%、飲食・・・約17%、カラオケ(飲食除く)・・・約2%、その他・・・約3%
投資額	約600万ドル(約6億円) 内訳:内装関連・・・約2.4億円、アミューズメント機器・・・約2.2億円、その他機器(ボウリング等)・・・約1.0億円、開業費等・・・約0.4億円
リース費用特性	アミューズメント機器は3年償却、その他機器(ボウリング等)は7年償却 ⇒4年目以降はリース料負担が軽減されるために利益額(利益率)が向上

※参考:1 SQF(スクエアフィート) = 約0.0281坪、1マイル = 約1.6Km、1ドル = 100円で計算

【現状：設備投資額及び収支状況】

※数値は年1回決算時に更新致します。

区分		好調店舗	平均店舗	低調店舗
投資額	初期投資額	600万ドル(約6億円)	600万ドル(約6億円)	550万ドル(約5.5億円)
	総売上	700万ドル(約7億円)	550万ドル(約5.5億円)	330万ドル(約3.3億円)
年間収支	営業利益(初年度)	80万ドル(約0.8億円)	20万ドル(約0.2億円)	△70万ドル(約△0.7億円)
	営業利益(2~3年度)	130万ドル(約1.3億円)	55万ドル(約0.5億円)	△35万ドル(約△0.3億円)
	営業利益(4年度~)	175万ドル(約1.7億円)	100万ドル(約1億円)	10万ドル(約0.1億円)
	営業利益率(4年度~)	25.0%	18.2%	3.0%

※初年度の営業利益は開業費を含みます。本社費は除きます。

店舗の状況



出退店・期末店舗数の推移

日本	～2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期(計画)
出店数	77	11	② 13	11	3	1	3	—	2	1	2
退店数	① 4	② 1	① 2	—	—	—	① 1	—	—	① 1	③ 8
期末店舗数	73	83	94	105	108	109	111	111	113	113	107

米国	～2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期(計画)
出店数	—	—	—	—	1	—	1	1	2	4	6
退店数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
期末店舗数	—	—	—	—	1	1	2	3	5	9	15

連結	～2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期(計画)
期末総店舗数	73	83	94	105	109	110	113	114	118	122	122

- (注) ① 8店舗の退店理由(契約期間の満了:5店、近隣に大型店を新築:2店、テスト店舗の閉鎖(テスト期間約2年):1店)
 ② 2008年3月期に退店した『富士店』は、翌2009年3月期に完全に建て替えを行い、新築リニューアルオープンしております。
 ③ 8店舗の退店理由(契約終了及び自社競合解消による退店)

日本国内109店舗内訳 (2016年12月末現在)

(注) 米国店舗は、スタンダードタイプのロードサイド店舗であり、賃借のみであります。

形態別				期末店舗数
スタンダードタイプ		スタジアムタイプ		
繁華街店舗	ロードサイド店舗	繁華街店舗	ロードサイド店舗	
10	52	1	46	109

区分別		期末店舗数
賃借店舗	所有店舗	
85	24	109

国内外エリア別121店舗内訳 (2016年12月末現在)

(注) 所有店舗には、土地建物所有の8店舗と借地権付建物所有の16店舗を含んでおります。

出店エリア	日本								米国	合計
	北海道・東北	北陸・甲信越	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	合計		
店舗数	11	4	33	12	30	8	11	109	12	121
シェア	9.1%	3.3%	27.3%	9.9%	24.8%	6.6%	9.1%	90.1%	9.9%	100.0%

各種お知らせとIRに関するお問い合わせ先



本資料取扱上のご注意

本資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料により被った全ての損害について、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません。なお、本資料は作成日現在の情報をベースにしており、その作成には細心の注意を払っておりますが、その内容についてその実現を保証するものではなく、万が一内容に誤りがあった場合においても、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません（万が一、数値等に誤りを発見した場合には、ホームページ上にて訂正させていただきます）。本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社ラウンドワンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製又は転送等を行わないようお願いいたします。

IR方針(サイレンス期間)について

当社では、投資家の皆様への公平を期するため、原則として決算発表（四半期決算を含む）の約2週間前よりIRに関する取材をご遠慮頂いております。ただし、事業に関する基本的な内容、過去に発表済の内容、及び現在進行中のイベントや企画に関するお問い合わせや取材等はお受けいたします。以上、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

ホームページへのアクセス先

◎【PC用・スマートフォン用ホームページ】

<http://www.round1.co.jp/> もしくは

◎【携帯用ホームページ】（お客様用/IR情報等なし）

docomo、Soft Bank、au

<http://www.round1.co.jp/mobile/>



※ 携帯電話からの携帯用ホームページへの接続料や通信料(パケット料)はお客様のご負担となりますので、ご注意願います。一部の機種では、モバイルサイトをご覧いただけない場合がございます。

IRお問い合わせ先：株式会社ラウンドワン 管理本部 TEL (072)224-5115